

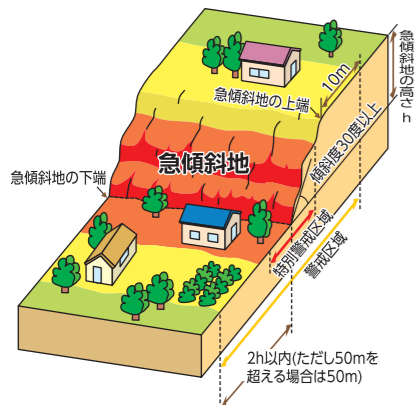
# 土砂災害

# 前ぶれに気が付いたら、すぐ避難！

## 土砂災害の種類を知ろう

土砂災害は、最も注意しなければなりません。普段と変わった現象→すぐに避難を！

### がけ崩れ



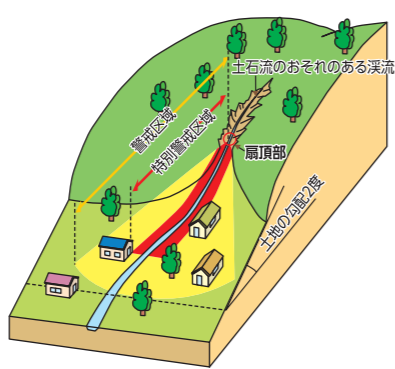
がけ崩れは、急な斜面で突発的に起こり、瞬時に崩れ落ちるため、避難が遅れがちになります。

#### 前ぶれ

- がけから水が湧き出る
- がけから小石がぼろぼろ落下
- 湧水が濁る
- がけに亀裂が発生

#### がけ崩れ発生

### 土石流



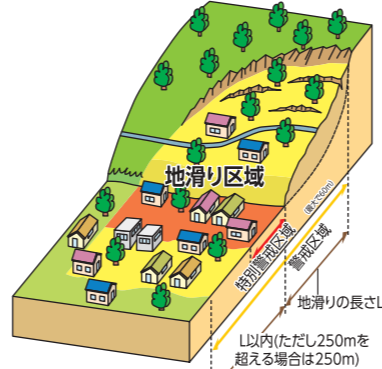
土石流は、谷筋で起きますので、土砂などが水と一っしょに流れ下り、スピードが速く大きな破壊力を持っています。

#### 前ぶれ

- 山鳴り・地鳴りがする
- 川の流が濁り流木発生
- 渓流内の転石の音
- 水位の急激な低下

#### 土石流発生

### 地すべり



地すべりは、一度に広い範囲の地盤が動き出しますので、速度はゆるやかですが、発生すると大きな被害をもたらします。

#### 前ぶれ

- 地面にひび割れ
- 井戸や沢の水がにごる
- がけや斜面から水がふき出す
- 樹木が傾いたり倒れたりする

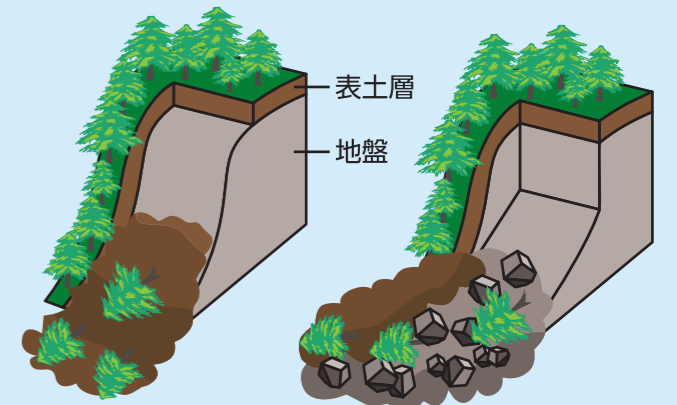
#### 地すべり発生

## 深層崩壊とは

近年、注目されている**深層崩壊**とはどういうものなのでしょうか。

### 表層崩壊と深層崩壊

山の斜面が崩れ落ちる斜面崩壊は、山の表面の落葉層や土壌層が崩れ落ちる**表層崩壊**と、**地盤までもが同時に崩れ落ちる深層崩壊**に分類されます。深層崩壊は規模が大きく、大規模な土石流や天然ダムなどが生じて、**被害が甚大になる**傾向があります。



### 深層崩壊で水の流れがせき止められる



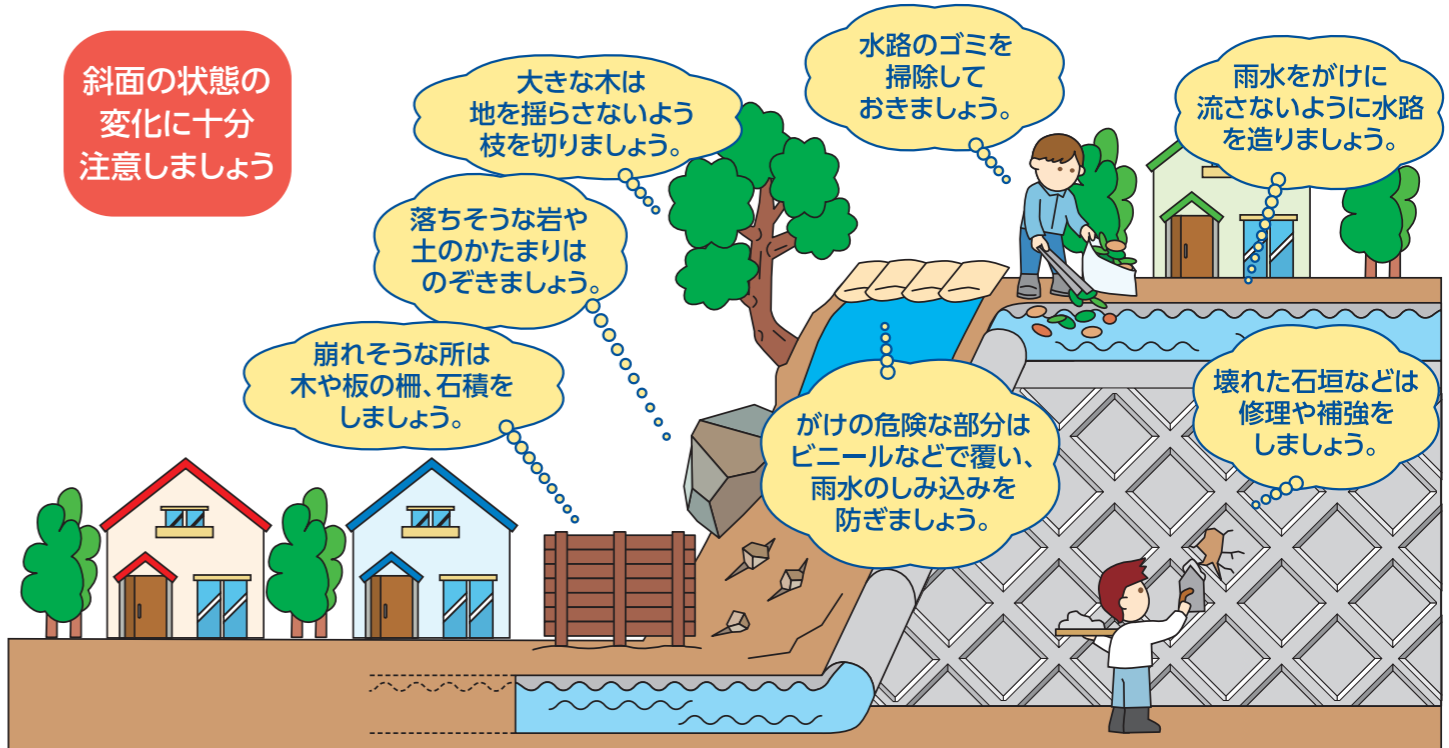
### 原因と前兆

深層崩壊の発生に関わる要因は複雑で、予測は難しいといわれています。原因は豪雨や融雪、地震などですが、集中豪雨や湧き水などが地層の亀裂に溜まり、岩盤を支える力が弱くなり発生するといわれています。温暖化による降水量増加も一つの重要な原因としてあげられます。

深層崩壊は、通常の土砂災害とちがいで、**大量の雨が降って数日後**に土砂災害が発生する場合があります。また河道閉塞(天然ダム)ができた場合は、急激に下流の**河川水位が下がる**ことがありますので警戒が必要です。

## あなたにもできる土砂災害の予防策

- ★ 日頃から避難する場所や道路などを確認しておきましょう。
- ★ 近くにがけのある方は、がけの周辺を見回り、次のようなことを心がけましょう。



## 土砂災害防止法の警戒区域・特別警戒区域について

土砂災害の恐れのある区域を「土砂災害警戒区域」と呼びます。その中でも家屋を破壊し、人命に危害の恐れのある区域を「土砂災害特別警戒区域」と呼んで区別しています。これらの区域は、長野県が砂防基礎調査を実施した後、市町村長の意見を聞きながら県知事が指定し、県民のみなさんに公示しています。

<p><b>警戒区域</b> 通称 (イエローゾーン)</p> <p>土砂災害のおそれがある区域</p>	<p><b>特別警戒区域</b> 通称 (レッドゾーン)</p> <p>建物に損害が生じ 住民に著しい危害が生じる恐れがある区域</p>
<p>危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。</p>	<p>特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。</p>

※詳しくは「長野県 土砂災害防止法」で検索